

かるまいの議会だより

No. 209

平成 29 年 4 月 26 日

主な内容

📁 特集「かるまい交流駅（仮称）整備」

交流駅用地の取得を議決

2

📁 3月定例会 一般質問に9人登壇

14

📁 第15回臨時会 議会の委員会改選

24

📁 インタビュー「かるまい町に住んでみて」

28

初々しい入園式

軽米幼稚園入園式の初々しい一コマです。名前を呼ばれた新入園児のみんなは「はい」と元気な声でお返事。お友達、お兄さんお姉さんとの楽しい生活が始まりました。

（平成 29 年 4 月 12 日；軽米幼稚園）

かるまい交流駅(仮称) 用地取得を議決



用地取得に **8,340 万円** (28 年度補正) ※金額は1万円未満は切り捨てています
測量設計委託は **9,435 万円** (29 年度へ繰越)

3月定例会(第14回定例会)は、2月28日から3月13日までの14日間の会期で開かれました。初日に、かるまい交流駅(仮称)の用地取得費などを計上した平成28年度軽米町一般会計補正予算案が提出され、即日議決されました。本会議場で行われた質疑と討論の内容を報告します。

町は28年度、かるまい交流駅(仮称)の建設候補地として、元屋町の馬検場跡地の不動産鑑定評価を行ってきました。そうした中、昨年12月に候補地の一部に係争中の事案があることが判明し、取得を断念。代わりに隣接する軽米幼稚園跡地(上新町)を用地取得する補正予算案が、3月定例会に提出されました。

補正予算案の採決は、提案された招集日の午後、質疑と討論を行い、原案のとおり可決しました。

主な質疑は、用地の変更に至った経過と、用地取得費に企業版ふるさと納税を活用したいとの説明に集まりました。

《3月定例会》 討論① ● ●

※2月28日の招集日、本会議上での発言要旨を掲載

反 対

経過が不透明、説明も足りない

山本 幸男



住民合意に反し拙速な場所変更

古舘機智男



係争中の土地が判明してから場所の変更に至る経過が不透明で、その時点で議会への説明が無かったことに納得がいかない。

最大の目的「賑わいの創出」には、馬検場跡地へ入浴施設の建設が必要と考える。町民と連携を図りながら再検討されることを期待し、現時点で反対する。

交流駅構想は2年近くの時間をかけて、当初の馬検場跡地に住民合意がなされてきた。変更はやむを得ないが、住民説明と合意形成が不十分である。企業からの寄付を理由に拙速に場所を変更することに反対。

協働参画の観点からも場所の選定は安全面を含めた十分な検討が必要である。

討 論

かるまい交流駅(仮称) 予定地の変更と、用地取得費用を計上した予算案に賛否分かれる

賛 成

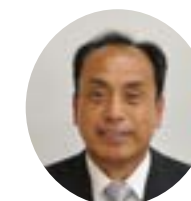
企業版ふるさと納税を有効活用

細谷地多門



利用者目線で早期の完成望む

中村 正志



3千4百万円もの企業版ふるさと納税を受けるには、予算を議決し年度内に登記手続きを完了させなければならぬ。一日も早く我々議会が決めることが町民利益につながる。企業の申し出を有効活用し、町民の要望を取り入れ、施設整備を具体化していくことが今必要であり、賛成する。

今回取得する場所は、当初からの候補地の一つである。中心街との連携、賑わい創出、バスターミナルといった施設整備の目的に大きな変更は生じない。企業版ふるさと納税により住民負担も減る。文化施設は町民待望の施設である。利用者目線で検討を進め、早期完成を期待し、賛成する。

本会議審議

28年度補正予算案を審査

2月28日招集の本会議で、提案された議案19件のうち3件は、同日午後1時から質疑と採決が行われました。

特にも平成28年度一般会計補正予算（第6号）で計上された「かるまい交流駅（仮称）」用地取得費などへ質疑が集まりました。



建設検討委員会が昨年12月に視察を行った宮城県蔵王町の複合文化施設

企業版ふるさと納税を見込み、年度内に登記を

（問）定例会初日に議決を求めるのはなぜか。

（総務課長）企業版ふるさと納税（※）を受けるには、当該年度内に対象事業が完了することが必要。3月31日までの移転登記完了をめざし、初日に議決をお願いしたい。

（問）企業版ふるさと納税とはどんなものか。

（総務課長）企業からの寄付をまちづくりに活用するもの

で、地域再生計画を策定し国の認可が必要である。町では交流駅整備事業について認可を受け、28年度は土地の取得費の財源に活用したい。

（問）変更場所に対する町民説明、合意形成は十分か。また交流駅機能を果たせるか。

（町長）今回取得しようとする場所は、町商工会等で作成した交流駅構想でも当初から適地としていた場所の一つで

時期	交流駅用地取得までの経過等
H28. 5	当初予定地の不動産鑑定評価業務締結
H28. 7	不動産管理業者に同土地所有者の意向調査を依頼 不動産表鑑定業務が完了
H28. 8	売買希望価単価を設定 同土地所有者の可否確認を不動産管理業者に依頼（～11.30までに）
H28.10	建設検討委員会が発足
H28.12	第2回建設検討委員会で宮城県蔵王町の複合文化施設を視察 係争中の土地があるとの情報あり
H29. 1	不動産管理者へ取引中止を通知 変更地の不動産鑑定評価を依頼 変更地の土地所有者との用地交渉
H29. 2	土地所有者から事業同意書を取得 変更地の不動産鑑定評価業務完了 第3回建設検討委員会 町議員全員協議会で説明 定例会で土地取得等の補正予算案を提案・可決
H29. 3	土地の所有権移転登記が完了

（今後の予定）

29年度以降	調査測量設計業務委託契約を締結
	設計書完成
	工事発注、完成

ある。当初計画の馬検場跡地にも近く、理解は得られると考えている。また軽米インターチェンジにより近くなり、交通アクセスの利便性は高い。道路は、現在の町道大町下新町線を拡幅し、歩道も整備したい。またバスターミナル用に県道からの2車線幅の丁字路交差による入り口を設置したい。

特別委員会

29年度予算案を集中審査

2月28日招集の本会議で提案された議案16件は、平成29年度軽米町一般会計予算等審査特別委員会（細谷地多門委員長）を設置し付託、審査が行われました。3月6日から10日までの同委員会での質疑・回答の概要をお知らせします。

一部に反対も、全議案を可に



細谷地多門
特別委員長

付託された16件について、5日間にわたり慎重審議した。

一般会計予算では、百人委員会、特養施設の建設、火葬場の建設計画、医師不足対策、生ごみ処理の方法、養鶏施設への

助成制度、町営住宅の建替えなどに質疑があった。

国保会計予算では短期保険証発行の状況について、後期高齢者医療特別会計予算では、軽減措置の変更の影響などに質疑があった。

一部に反対があり採決した結果、議案第14号、15号、18号は賛成多数で、他の13件は全会一致で可と決した。

29一般会計予算

（問）太陽光パネルの償却資産の増加分が歳入予算に反映されているか。

（税務会計課長）償却資産は1月31日までの申告なので、当初予算編成時点では反映されていない。期日までに申告された分は課税され、年度中に収納される。

ふるさと納税1千万円超

（問）ふるさと納税の28年度実績と29年度見込みは。

（総務課長）28年度は



ふるさと納税の専用ポータルサイト（写真は、パソコン画面のイメージ）

1300万円程度。29年度は専用ポータルサイトも活用し1400万円ほどを見込む。

（問）企業版ふるさと納税の歳入予算は。

（総務課長）歳入時期に合わせて補正予算で対応したい。

若手職員の育成急ぐ

（問）新職員研修の内容は。

（総務課長）前年度は職員を講師に内部的研修を行ったが、新人職員の育成が急務であり29年度は年間を通じた専門的プログラムを行いたい。

（問）課長級職員の退職が多くなることへの対応は。

（町長）退職者には再任用職員として職務経験を生かしてもらい、若手には研修等を通じて早く業務に慣れていくよう指導したい。

（問）嘱託職員の勤務時間は週30時間以内のままか。

（総務課長）一般職員との整合性を図り、29年4月から週29時間以内に見直したい。

携帯電話エリアを拡大

（問）携帯電話エリア整備事業の内容は。

（総務課長）現在、携帯電話のエリア外にある八木沢、市野々の両地区に国庫補助によりアンテナ設置を行うもの。

百人委員会は新構成に

（問）今後の百人委員会の運営、研修のテーマなどは。

（総務課長）29年度と30年度の委員は公募と推薦により新構成となる。各部会のテーマは今後研究するが、前回までの反省も踏まえ進めたい。

（問）行政区長が初めてで慣れない人もいる。業務マニュアルの作成や地域の要望をまとめる仕組みづくりを検討しないか。

（総務課長）地区総会などで地域の要望を取りまとめたいただきたいが、区長だけでなく皆さんが意見を出しやすい方法を検討したい。

再エネ推進の調査委託

(問) 再生可能エネルギー事業の林地開発に関する調査委託は、町がやるべきものか。

(答) 再生可能エネルギー推進室(長) 林地開発の手続きは、事業者からの申請を町で確認し県にあげなければならない。

(問) 町の職員が審査等をできないか。

(答) (総務課長) 技術系職員が不足している。調査業務を短期間で習得するのは困難で、外部委託が必要と考える。

火葬場のトイレ改修

(問) 火葬場トイレの改修は下水道への接続工事か。またエアコン設置により既存の暖房機は撤去するのか。

(答) (町民生活課長) 下水道への接続には費用がかかるため、簡易水洗式のまま便座を温水洗浄付きに交換する。暖房器具は状況をみて判断したい。

自殺予防の取り組み

(問) 自殺予防対策の取り組み

(問) 養鶏生産基盤育成強化事業の28年度実績は。

(答) (産業振興課長) 養鶏業の1社で、町内の雇用は男女各1名と、町外の専門技術者で転入された方が1名。すべて正規雇用の職員と聞いている。

FMラジオで町PR

(問) エフエム岩手でラジオ放送されている町のPR番組は継続するのか。

(答) (産業振興課長) 継続する。ただし29年度は月曜日の午後4時45分から変更予定。

町営住宅36戸を建替

(問) 町営住宅の建替数は。(地域整備課長) 現44戸のうち、入居中の36戸の建て替えを予定している。

(問) 建て替え場所は。(地域整備課長) 旧県北分場跡地の一角を予定している。

町民体育館の屋根修繕

(問) 町民体育館改修工事の内容は。

み状況は。町内の自殺要因等を把握し対応しているか。

(答) (健康福祉課長) 自殺予防講演会を開催し、専任の嘱託職員を配置している。要因には経済的、家庭環境等いろんな要素が絡み合っていて町全体の対応が必要と考えている。

生ごみを消滅型処理へ

(問) 生ごみ処理を堆肥化から消滅型に変えた理由は。

(答) (町民生活課担当主幹) これまで堆肥化をお願いしていた事業所が受入困難となり、町直営での消滅型処理に切り替えた。

(問) 生ごみを可燃ごみとして処理した場合や、従来の堆肥化による処理と費用面で比較検討はしたか。



小型家電の回収事業に取り組みます(写真は、回収ボックスのイメージ)



郷土芸能団体が繰り広げる軽米秋まつり(写真は、駒踊り保存会)

(答) (教育次長) 雨漏り対策として屋根を上から覆う方法を予定。足場を組むので外壁塗装も行いたい。工事中も館内は使用できるが、駐車場は制限される。

(問) 奨学金基金予算が昨年度比1千万円減だが十分か。

(答) (教育次長) 23年度に貸出金額の増など見直してから近年需要が増えている。例年並の枠は確保しているが、必要に応じ補正予算で対応したい。

(問) 郷土芸能団体数の減少要因等は調査しているか。伝統文化の保存活動にも力を入れるべきではないか。

(町民生活課担当主幹) 1トンあたりのごみ処理費用は4万3千円。生ごみ量は年間約100トンで約430万円の事業効果を見込む。初年度は初期投資がかかるが、2年目以降は平準化されると考えている。

小型家電回収を開始

(問) 使用済小型家電回収事業の目的は。粗大ごみの収集減などにつながるのか。

(答) (町民生活課担当主幹) 小型家電リサイクル法(※)に沿って、電子基板等に使われるレアメタルの有効活用につながる。回収業者への手数料は必要だが、重量に応じて広域組合へ支払う粗大ごみ手数料の減が見込まれる。

(問) 回収家電の対象品目、回収場所と時間等は。

(答) (町民生活課担当主幹) 他市町村を参考に、役場本庁舎で平日の開庁時間としたい。詳細な回収品目は「お知らせ」で周知する。



自主防災組織への取り組みに支援を(写真は、町消防団訓練の様子)

(教育次長) 団体数調査は毎年実施している。後継者不足が一番の原因と思われる。学校活動でも取り組んでいるが、行政だけでなく地域の協力がないと難しい。

自主防災組織へ支援

(問) 地域で自主防災組織を検討する場合、役場の指導や助成金などはあるか。

(答) (総務課長) 相談には総務課で対応する。設立に向けた会議費や訓練経費は地域活動支援補助金や行政区活動交付金



シリアルなど特産品の6次産業化が進められます(写真は、シリアルサミット2016)

6次産業化の取り組み

(問) 6次産業化の取り組み成果は出ているか。29年度事業の具体的方策とアドバイザ―事業の内容は。

(答) (産業振興課長) 商品開発には十分な時間が必要であり、肝心の販売ノウハウがないのが実情。29年度はレシビ開発などを予定する。

(問) 軽米町農産物大規模生産施設整備強化事業費補助金による事業内容は。

(答) (産業振興課長) 農産物の大規模生産施設で、屋内で野菜栽培する施設整備を想定。町外の業者で閉校校舎を使って整備したいとの話がある。

を活用いただきたい。

29国保特別会計予算

国保の短期保険証99世帯

(問) 国民健康保険で被保険者資格証明書、短期保険証(※)の発行状況は。

(答) (町民生活課長) 資格証明書の発行は無く、短期保険証は2月末で99世帯181名に交付している。

29後期高齢医療特別会計予算

軽減措置割合が変更

(問) 29年度から軽減措置が変更となるが、歳入への影響と滞納者増の恐れはないか。

(答) (町民生活課長) 均等割の9割軽減が7割に変わる対象者は331人を想定。保険料は約210万円の増を見込む。現在9割軽減で3800円収めている方は7割への変更で1万1400円と7600円増える。制度の変更と納付を声掛けしていきたい。

(※) 【ことば解説】「被保険者資格証明書」「短期保険証」

国民健康保険料を特別な事情がなく滞納すると、通常有効期間が1年の保険証が数カ月の短期保険証に変わる。窓口の支払いは通常と変わらない3割負担。1年以上滞納すると被保険者資格証明書に変わり、窓口で一度全額支払う必要がある。

(※) 【ことば解説】「小型家電リサイクル法」

使用済みの小型電子機器に含まれている有用な金属の回収・再利用を促進するための法律。市町村が独自に対象品目を定めて回収し、国認定の専門業者が貴金属やレアメタル(コバルト、チタンなどの重要金属)などを分離する。平成25年4月施行。

案件内容と審議・採決の状況

番号等	案件内容	本会議の採決結果	付託審査	採決日
同意案①	固定資産評価審査委員会委員の選任（後藤良孝氏＝下新町、新任）	同意 （全員賛成）	本会議	2月28日
議案①	損害賠償（公用車事故による車両損害金 156 万 7788 円を賠償し和解するもの）	可決 （全員賛成）		
議案②	山内地区センター（仮称）建築工事請負契約の変更 （屋根雪止め設置などで 96 万 7680 円増額し 1 億 32 万 7680 円に＝税込み）	可決 （賛成多数）		
議案③	平成 28 年度一般会計補正予算（第 6 号） （2 億 134 万 8 千円増額し、総額 75 億 9036 万 2 千円に） 主な歳出は、かるまい交流駅（仮称）用地取得、測量設計業務、損害賠償など	可決 （賛成多数）	平成 29 年度軽米町一般会計予算等審査特別委員会	3月13日
議案④	町個人情報保護条例等の一部改正 （個人情報保護法及びマイナンバー法の改正に伴う内容）	可決 （全員賛成）		
議案⑤	町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正 （個人情報保護法及びマイナンバー法の改正に伴う内容）			
議案⑥	町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正 （児童福祉法等の改正に伴う内容）			
議案⑦	職員の育児休業等に関する条例の一部改正（児童福祉法等の改正に伴う内容）			
議案⑧	町税条例等の一部改正（軽自動車税の改正延期等の内容）			
議案⑨	農業構造改善センター設置条例の一部改正 （山内地区交流センター新設に伴い、山内農業構造改善センターを廃止）			
議案⑩	地区センター設置条例（山内地区交流センター新設に伴い新たに制定）			
議案⑪	町体育施設条例の一部改正（町営第 2 野球場を追加する内容）			
議案⑫	軽米町水道事業の設置等に関する条例の一部改正 （観音林地区及び山内地区簡易水道事業を軽米町上水道事業に統合するもの）			
議案⑬	平成 28 年度国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）（歳出科目間の組み替え補正）			
議案⑭	平成 29 年度軽米町一般会計予算（歳入歳出総額 63 億 1900 万円）	可決 （賛成多数）		
議案⑮	平成 29 年度軽米町国民健康保険特別会計予算（歳入歳出総額 15 億 7800 万円）	可決 （全員賛成）		
議案⑯	平成 29 年度軽米町下水道事業特別会計予算（歳入歳出総額 1 億 6620 万円）			
議案⑰	平成 29 年度軽米町介護保険特別会計予算（歳入歳出総額 7100 万円）	可決 （賛成多数）		
議案⑱	平成 29 年度軽米町後期高齢者医療特別会計予算（歳入歳出総額 8850 万円）	可決 （全員賛成）		
議案⑲	平成 29 年度軽米町水道事業会計予算 （収益的収入 3 億 9176 万 3 千円、同支出 3 億 8651 万 4 千円）	可決 （全員賛成）		
議案⑳（※）	財産の取得（交流駅用地の取得額 7147 万 6074 円）	可決 （賛成多数）	本会議	
議案㉑（※）	財産の取得（交流駅用地の取得額 1192 万 5144 円）	可決 （賛成多数）	総務教育民生 常任委員会	
請願陳情⑫	「共謀罪」（テロ等組織犯罪準備罪）の創設に反対する意見書を国に提出することを求める（陳情）	採択 （全員賛成）	本会議	
発議案①	「テロ等準備罪」の新設について慎重な検討を求める意見書	可決 （全員賛成）		
	産業建設常任委員会の閉会中の継続審査 （請願陳情第 11 号「道路の改良整備を求める請願」）			
	平成 29 年度議員派遣について（29 年度の議員研修等の予定を定めるもの）			
	委員会の閉会中の所管事務調査について（次定例会の間、委員会の調査活動を認めるもの）			

（※） 3 月 13 日の最終本会議で追加提案された議案

3月定例会
最終本会議

＜ 3 月定例会 ＞ 討論②

※ 3 月 13 日の最終本会議場での発言要旨を掲載

対象 議案	賛 成	反 対	
	中村 正志	山本 幸男	古舘機智男
一般会計予算 【議案第14号】	前年度比 2.9%増を評価 交流駅の用地取得が決まりいよいよ事業が本格化する。今後、町民意見や利用者の視点で計画、整備されることを期待。他の新規事業もハード面、ソフト面とも予算化されていて、町民主体の取り組みでの活性化を期待する。厳しい財政状況の中で、前年度比 2.9% 増の予算編成を評価する。	交流駅の場所等、再考を 交流駅整備に関連する一般会計予算案に反対。理由は、場所変更が町民に説明不足、建物と駐車場が離れていて不便、中心商店街や市日との連携に疑問、現在の中央公民館や図書館、物産館、商工会との連携が不明確である。町民を交え場所選考から考え直すべき。また喫緊の課題、いちい荘建設の予算措置もない。	弱者への配慮に欠ける 交流駅の場所変更は、町民説明が不十分で協働参画のまちづくりに反している。更に企業版ふるさと納税の受け入れのため定例会冒頭で決めようとすることは拙速で問題である。ふるさと納税そのものも企業の節税対策の一つ。養鶏施設への町単独の補助制度も、生産基盤の大きい大企業中心で、プロイラー産業を支える小さな農家はなかなか利用できない制度である。一般会計予算、国保特別会計予算ともに、弱い人への配慮を欠いた予算と感じられることから反対する。
国民健康保険 特別会計予算 【議案第15号】	県への移行に慎重対応 30 年度からの県保険者への移行に慎重に取り組んでいる。今後も役場全体で医療費抑制に取り組んでほしい。	短期保険証はやめるべき 短期保険証（※）の発行が 99 件あり、これが医療受診を受けにくくさせていないか。別の方法を考えるべき。	
後期高齢者医療 特別会計予算 【議案第18号】			9 割減免の廃止に反対 後期高齢者医療制度の創設時からの 9 割軽減が無くなることは、国の減免制度が後退し低所得者に対する減免が縮小するものであり反対する。

（※） 7 ページ下段【ことば解説】欄を参照

賛否が分かれた議案の表決一覧（賛成：○、反対：×、欠席：欠）

議 案 名 （○数字は議案番号）	議 員 名												賛成	反対	結果
	中里 宣博	中村 正志	田村 せつ	川原木 芳蔵	上山 勝志	館坂 久人	茶屋 隆	大村 税	松浦 満雄	本田 秀一	細谷地 多門	古舘機智男	山本 幸男	(※)松浦 求	
議案③ 28 年度一般会計補正予算（第 6 号）	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	△	10 3 可決
議案⑭ 29 年度一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	△	11 2 可決
議案⑮ 29 年度国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	△	11 2 可決
議案⑯ 29 年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△	12 1 可決
議案⑳ 財産の取得（交流駅用地）	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	△	10 3 可決
議案㉑ 財産の取得（交流駅用地）	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	△	10 3 可決

（※） 議長は通常、採決には加わらない。

3月定例会で決まったこと



旧山内小学校跡地に平成 29 年 3 月に完成した山内地区交流センター

建築工事は約1億円
【議案②】 山内地区センター（仮称）建築工事について、工事費確定による変更請負契約を締結し、総額は1億32万7680円になりました。

山内地区交流センターを設置

【議案⑨⑩】 同センターの建設により、現在の山内農業構造改善センターは廃止しました。新たに「地区センター設置条例」を制定。新施設名は、山内地区交流センターとしました。（廃止は3月31日付け、設置は4月1日付け）

第2野球場を条例化

【議案⑪】 町体育施設条例を一部改正し、現在、主に県立軽米高等学校が野球練習に使用している野球場を、町営第2野球場として位置づけました。



よしたか
後藤 良孝 さん
【新】（下新町）

固定資産評価審査委員

人事案件に同意

【議案⑫】 町水道事業の設置等に関する条例の一部改正し、観音林地区と山内地区の2簡易水道事業を軽米町上水道事業に統合しました。

上水と簡水事業を統合



県道二戸軽米線から見た町営第2野球場

皆さんからの請願・陳情

【請願陳情第 11 号】

- * 件名：「**道路の改良整備を求める請願**」
- * 要旨：交通の安全性確保と農業振興を図るため早期に改良整備してほしい
- * 請願者：福田光雄、福田コト（下野場）
- * 紹介議員：本田秀一、茶屋 隆

継続審査

【請願陳情第 12 号】

- * 件名：『**共謀罪**』（テロ等組織犯罪準備罪）の創設に反対する意見書を国に提出することを求める（陳情）」
- * 要旨：共謀罪の創設を行わないよう政府へ意見書を提出してほしい
- * 陳情者：新日本婦人の会軽米支部 代表 泉山淳子

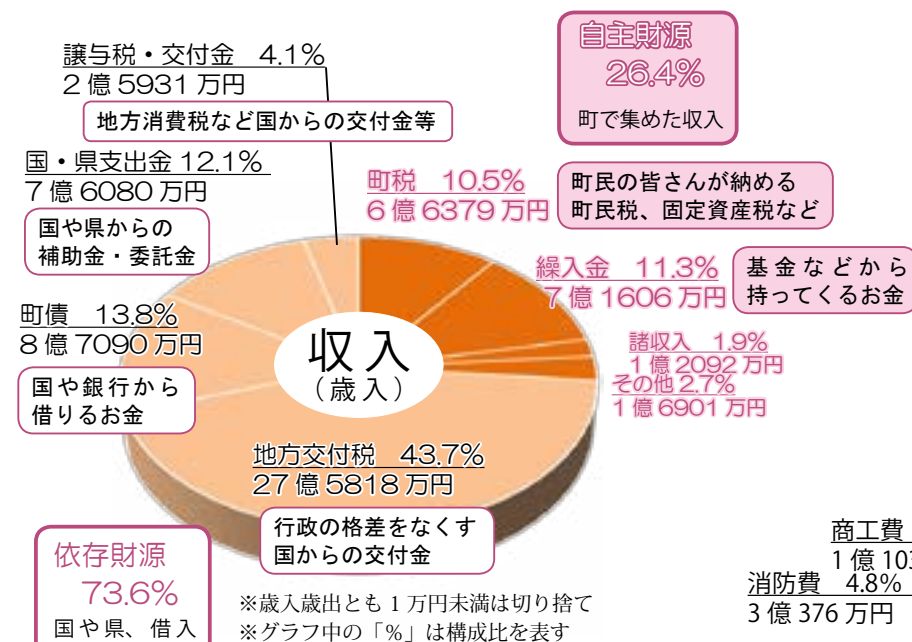


全会一致

意見書提出

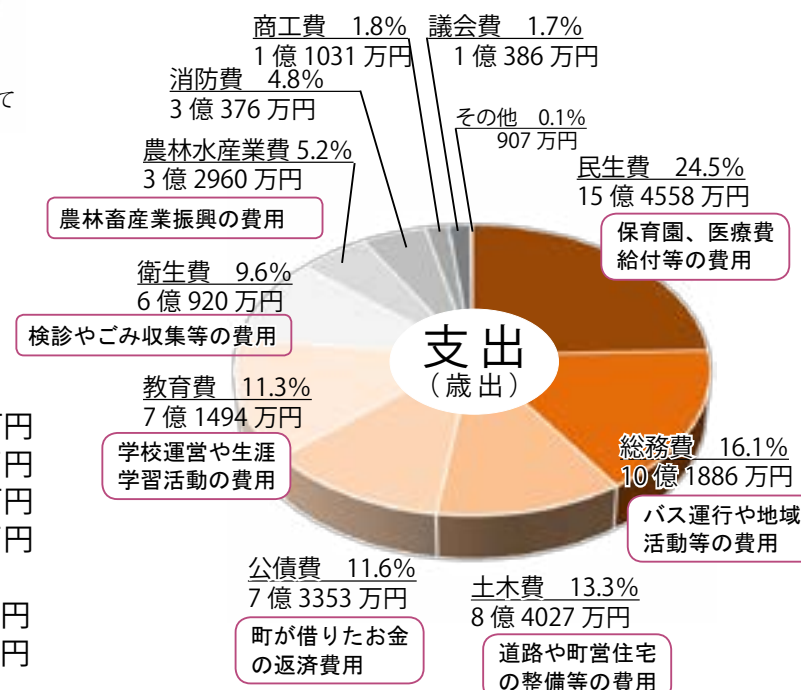
衆議院議長、参議院議長、
内閣総理大臣、外務大臣、
法務大臣、内閣法制局長官

一般会計の予算総額
63億1900万円
まちづくりスタート



特別会計・公営企業会計予算

☆国民健康保険特別会計	15億7800万円
☆介護保険特別会計	7100万円
☆下水道事業特別会計	1億6620万円
☆後期高齢者医療特別会計	8850万円
☆水道事業会計	
収益的収入	3億9176万円
支出	3億8651万円



平成 28 年度会計の補正予算

一般会計予算を増額

75億9036万円に

会計別歳入歳出予算（2月28日現在）

会計別	予算額	
	今回補正額	予算総額
一般会計	2億134万円	75億9036万円
国民健康保険	(※1) 0円	15億7221万円
後期高齢者	-	8850万円
介護保険	-	7100万円
下水道事業	-	1億6770万円

※金額はすべて1万円未満の金額を切り捨てています
※1 歳出科目内の組み換え補正のため額の増減はなし

※※※ 主な補正予算の内容 ※※※

一般会計補正予算（第6号）

【歳入】

- * ふるさとづくり振興基金繰入金（基金繰入金1億4000万円）
- * 町づくり交流推進事業債（町債310万円）
- * 結婚新生活支援事業債（町債80万円）
- * 観光・防災Wi-Fiステーション整備事業債（町債2760万円）
- * まち・ひと・しごと創生寄附金（寄附金3000万円）

【歳出】

- * かるまい交流駅（仮称）整備事業関係（商工費1億7779万円）
- * 除雪業務関係（道路橋りょう費1670万円）

平成28年度の 繰越事業にも注目！

マイナンバーカード交付
77万円

円子地区センター（仮称）整備
1億3,441万円
（写真は、山内地区交流センター）

かるまい交流駅（仮称）整備
9,435万円
（写真は、上新町の建設予定地）

台風10号被害の復旧事業
（農林施設、土木）
総額7億7,976万円

【ことば解説】
繰越事業（繰越明許費）
予算は当該会計年度に支出されるのが原則だが、予算の成立時期が遅かったり、工事が天候により遅れるなどでやむを得ず翌年度に繰越して事業実施するもの。実施には議会の議決が必要。

地域包括支援事業
4,281万円
健康教室や共食事業など、高齢者の社会参加と介護予防の取り組み、地域で支え合う体制の構築を目指します

生ごみ処理消滅型へ
680万円
生ごみ分別回収を継続し、処理方法は新たに消滅型となります
（写真は、家庭用の電動式生ごみ処理機）

農産物大規模生産施設整備へ支援
1,500万円
閉校校舎を活用した農産物の大規模施設整備などに助成
（写真は、常任委員会視察研修先の宮城県大衡村パブリカ野菜工場）

平成29年度の 目玉事業は これだ！

※金額は1万円未満は切り捨てています

公営住宅整備へ用地造成
1億744万円
町営住宅整備に向け、旧県北分譲跡地で造成工事が予定されています
（写真は、下向川原町営住宅）

町道整備
2億8,629万円
町道参勤街道線をはじめとする町道の改良整備が進められます
（写真は、町道参勤街道線）

携帯電話エリア拡大
（無電波地域の解消）
4,552万円
携帯電話が使えない地域の解消に国の補助事業を導入して中継局が整備されます
（写真は、中継局アンテナのイメージ）

町民体育館の
屋根・外壁を改修
7,545万円
町営体育館の雨漏り対策として屋根修理と外壁の塗装工事が予定されています
（写真は、町民体育館の内部）



町火葬場

問 一日も早い建て直しを

町長 過疎計画に沿って進めていきたい



建築から41年が経過し、交換・修理をしながら使われ続けている町火葬場

【問】火葬炉の状態を把握しているか。
 (町民生活課長) 建設から41年が経過し、5年間隔でメンテナンスしている。火葬炉主燃バーナーの交換や、煙道ダクト取替え修繕などを行っている。
 【問】火葬中に故障が生じたらどうするか。
 (町民生活課長) 日常点検等で、故障が無いよう未然防止に努めている。
 【問】一日も早い建て直しが必要と思う。今後の計画は。
 (町長) 老朽化も進み整備は必要と考える。過疎計画では平成30年に実施設計、31年に本体工事を予定。過疎債などより有利な事業の活用とともに、財政状況も勘案しながら計画していきたい。

【問】建設候補地を急ぎ変更した経緯、今後について説明を。
 (産業振興課長) 当初計画の元屋町の旧馬検場跡地の一部に所有権の係争中のものが判明し、公共用地には不適と判断した。変更地は当初地に隣接し、地権者の同意もいただい

交流駅

問

候補地変更の理由は

町長

一部に係争案件が判明

【問】「いちい荘」建設へ町社協との協議は。
 (健康福祉課長) いちい荘は管理者の町社協が主体的に計画するものと考えている。町は老人福祉センターの建替えとともに効率的運営が況等から検討が必要。

いちい荘

問

建設計画の進捗は

町長

町社協と引続き協議



第14回定例会・一般質問
最多の9人が登壇

第14回定例会(3月定例会)の一般質問は、3月2日に5人が、3日に4人が行い、町当局に対し19項目について質問を行いました。各議員の質問要旨と町当局の回答・姿勢について紹介します。

一般質問とは

- ・定例会に限り、町政全般に関して質問できます
- ・質問項目はあらかじめ事前の通告が必要です
- ・質問者の順番は通告した順番で行われます
- ・同一項目についての再質問は2回までできます
- ・時間の制限はありません

質問議員	質問事項
茶屋 隆 (15 ページ)	町火葬場、一日も早い建て直しが必要でないか
	いちい荘の建設に向けた進捗状況は
	かるまい交流駅、なぜ予定地を変更したのか
中村正志 (16 ページ)	軽米高等学校支援が一層必要ではないか
	意見箱への回答姿勢に疑問、発想の見直しが必要では
中里宜博 (17 ページ)	かるまい交流駅整備に民間の力で魅力と賑わい創出を
	町内の住宅情報を町ホームページで提供しないか
田村せつ (18 ページ)	除雪体制の充実に官民協働で取り組んでは
	冬灯リイルミネーション点灯を継続実施しては
大村 税 (19 ページ)	公民館活動支援に特設ステージの貸し出しを
	地域おこし協力隊の受け入れ態勢は十分か
山本幸男 (20 ページ)	ナラ枯れ被害の町内調査、対策はしているか
	かるまい交流駅予定地が変更、施設内容の変更はあるか
川原本芳蔵 (21 ページ)	県立軽米病院へ町の支援と医師確保への取り組みは
古館機智男 (22 ページ)	人口減少への具体策と、総合戦略の見直しの考えは
細谷地多門 (23 ページ)	子どもの貧困問題にどう取り組んでいるか
	町道整備、冬期間の除雪を想定した整備はできないか
	バス運行業務入札が談合情報で延期、経緯の説明を
	いちい荘の早期建設に向け、公設民営で進めてはどうか

※掲載されている質問要旨や回答内容は要約していますのでご了承ください。

※質問・回答の全文は、会議録にて、議会事務局又は町ホームページでご覧いただけます。



移住定住

町内住宅情報、HP発信を

ホームページ

町長 十分な情報提供は難しく、一部検討



住宅情報を集約した情報の発信が若者や移住希望者に必要とされているのではないのでしょうか（写真は、町宮新萩田住宅）

【問】町ホームページに住宅情報（貸家、空家）を掲載しては。（町長）町内の住宅情報は少ない状況にあるが、住宅取引には宅地建物取引業の免許が必要となる。情報を集約して公開する場合にも、利用者は最新情報が必要とするなど、十

分な情報提供は難しいと考える。【問】連絡先等の一覧表程度の情報も掲載できないか。（総務課長）法律に触れない範囲で掲載できる情報については、アパート等の所有者から希望を確認するなどして検討したい。

【問】町中心部、特に裏通りの除雪が行き届いていない。通学路や公共施設への道路は安全に歩けるようにできないか。（町長）幅員が狭いところは、雪の寄せ場所の確保が難しく、十分な除排雪ができないのは認識している。機械の増強や運転手確保なども課題もあるが、現状の中でできる除雪体制を検討しながら冬期間の安全確保に努めたい。【問】町民への委託、ボランティアなど協働の除雪体制を考ては。（町長）除雪機械が入れない箇所などは、一部でトラクターでの除雪を委託しているが、安全面の課題もあり、今後は小型の除雪機械を整備し、委託できるよう努めたい。なお地域での除雪活動には地域活動支援事業費補助金で支援していく。【提言】除雪は、28年度の町民意識調査でも力を入れてほしい施策の2番目にある。除雪が困難な高齢者世帯もあり、今までに無い新しい除雪体制が必要になってくる。今後の対応を考えてほしい。

町長 小型除雪機を整備し委託へ
官民協働で体制充実を

除雪の充実

県立軽米高等学校の支援

高校支援、一層必要では

町長 魅力、良さをPRしていきたい



県立軽米高等学校の平成29年度新入生は45名

【問】県立軽米高校への入学予定者が減少。15年目の中高一貫教育の検証、見直しは。（教育長）進学先の多様化から、軽米中卒業生のうち軽米高校への志願者は半数程度だった。中高一貫教育は、継続を前提に連携を更に進めたい。【問】中学生と保護者のニーズ調査、高校の魅力づくり強化を。（教育長）小・中学生の保護者にアンケート調査を実施している。

【問】高校の校長先生や生徒自身が危機感を持って活動している。町も支援を。（教育長）隣接市町村への積極的な働きかけなど素晴らしい活動をしている。今後も話し合っていきたい。【問】特進コースの新設など要望しては。（教育長）県との協議が必要。今後検討する。【問】町長の所感。（町長）支援の成果も出ており、更に魅力をPRをしていきたい。

町長 管理、物販の可能性検討
民間活力で賑わいを
交流駅整備
町長 指導の徹底、研修を増やす
町長 職員の意識、接遇向上を
町長 職員の姿勢・対応
【問】町民意見箱への回答に否定的ものが見受けられた。町の姿勢としてもっと多角的な視点、発想で考えるべきではないか。（町長）一部の回答が短絡的であったと反省している。他部局との増やしていく。【問】職員の接遇改善を講じるべきでは。（町長）公務員はサービス業として町民の満足度向上をめざし、指導の徹底、研修機会を増やしていく。【問】職員の意識、接遇向上を。調整や連携など経営会議で話し合いたい。【問】職員の接遇改善を講じるべきでは。（町長）公務員はサービス業として町民の満足度向上をめざし、指導の徹底、研修機会を増やしていく。【問】職員の姿勢・対応。調整や連携など経営会議で話し合いたい。【問】職員の接遇改善を講じるべきでは。（町長）公務員はサービス業として町民の満足度向上をめざし、指導の徹底、研修機会を増やしていく。



地域おこし協力隊

問 隊員の受入態勢は十分か

町長 活動しやすい環境づくりに努める



地域おこし協力隊導入で、特産品の開発・販売拡大などの効果が期待されます（写真は、特産品販売施設「ミル・みるハウス」）

【問】平成29年度導入する地域おこし協力隊の内容、地域、人材などの具体的計画は。（総務課長）2名のうち、1名はホップ栽培の技術習得に向けた農家での実習を、もう1名は特産品販売や施設経営について学び、ミル・みるハウス運営の企画立案等に従事いただく計画である。

【問】役場担当部署、活動範囲、募集する人材、現在の応募状況は。（総務課長）採用窓口は総務課で進める。採用後は、ホップ関係は、産業振興課と県北ホップ農協のほか技術指導等は駒木地区の農家から協力いただき、生産現場、加工処理について学んでもらう。特産品関係は産業振興課に所属し、施設運営や調理なども経験しながら経営に携わってもらう。田舎で積極的に活動頂ける方で、20歳から40歳を希望する。現

【問】町内で枯れ木があるとも聞く。拡大方針は。（町長）被害報告された。県から被害状況の確認や調査報告、町独自の調査を行っているか。（副町長）被害調査は、県の二戸農林振興センター職員が直接行い、本町を含め二戸地域の被害は確認されなかったと聞いている。

【問】町内で枯れ木があるとも聞く。拡大方針は。（町長）被害報告された。県から被害状況の確認や調査報告、町独自の調査を行っているか。（副町長）被害調査は、県の二戸農林振興センター職員が直接行い、本町を含め二戸地域の被害は確認されなかったと聞いている。

町長

被害無く、早期発見に努力

問

町内で被害はあるか

ナラ枯れ被害

時点（3月2日）での応募はない。

【問】役場や地域の受け入れなど活動の環境づくりは万全か。（総務課長）働く側と受入側のミスマッチに

【感想】地域活性化への新たな風として成果を期待したい。

冬灯りイベント

問 イルミネーション継続を

町長 実施に向け必要な支援をしたい

【問】長くて寒さの厳しい軽米の冬に、イルミネーションの点灯は賑わい創出と交流拡大につながった。今後も継続しないか。（町長）子ども連れや若者を中心に撮影に訪れるなど好評で、総合戦略でも掲げる賑わいの創出と活性化が図られたと感じている。実施にあたり、町観光協会を主体に向川原地区

【提言】実施に向けて会場内に、腰掛できるベンチを設置したり、実施期間をお知らせするなど工夫してほしい。町内外から訪れ、町が賑わうことを期待したい。



昨年12月3日から約1か月間、イルミネーションでライトアップされた町防災センター周辺



跳ね上げ式で折りたたむことができるほか、キャスターも付いているので移動が可能です（軽米中央公民館の特設ステージ）

【問】町には可動式の特設ステージがあると聞く。地区の公民館では新年会や共食事業など集まる機会も多く、踊りなどの催しも行われる。ステージを貸し出してもらえば、利便性も高まり地域活動も盛り上がると思われるが検討しないか。（町長）町教育委員会で管理する特設ステージが20台ある。普段は町民体育館と中央公民館に配置しており、利用状況を調整して貸し出せるので教育委員会事務局へ申請の上、活用いただきたい。町民への周知も行っていきたい。

町長

申請の上、利用が可能

問

特設ステージ貸出を

公民館活動



道路整備と維持管理

問 冬期の除雪を想定し整備を

町長 道路構造令上、自由設定はできない



大雪降雪時でも安全に通行できる道路整備を（写真は町中心部）

【問】冬期間の除雪を想定し、広い道路幅を確保してはどうか。
 （町長）道路整備には、国交付金や起債事業を導入し、その場合の幅員は交通量や車両速度等から道路構造令で決められている。町単独費用であれば可能だが、補助事業などでは自由設定できない。
 【問】U字側溝を清掃
 （町長）側溝全体は3分の1が旧型の狭いものである。毎年、予算内で老朽化した部分から修繕・交換している。
 【問】ロータリー除雪機の活用状況は。
 （町長）（地域整備課長）歩道や狭い道路のほか、大雪などの際、道路拡幅用に活用している。

【問】平成29年度予算にはいちい荘の建設関係予算がない。一日も早い建設を望む。建設予定はいつか。
 （健康福祉課長）過疎計画では、（仮称）総合保健福祉センターを32年度までに整備することとしている。
 【問】公設民営方式を検討しないか。他に選

いちい荘

町長

主体の町社協と協議継続

問

公設民営で早期建設

【問】町のバス運行業務等の入札が談合情報で延期になった経緯と、その業務内容は。
 （副町長）入札前日に報道機関に談合情報が寄せられ、その内容がバスの運行業務委託。

入札制度

町長

談合の事実の確認できず

問

バス運行入札で談合か

子どもの貧困問題

問 具体策は講じているか

町長

保育・医療の無料化を拡大
教育と福祉連携の支援体制

【問】子どもの貧困対策への町施策を示せ。
 （町長）県制定「いわての子どもの貧困対策推進計画」に沿い、保育料の軽減、18歳までの医療費無料化、給食費の一部補助など親の負担軽減を図っている。また学校と福祉機関をつなぐ役割のスクールソーシャルワーカーを配置し、相談、支援体制を作っている。
 【問】生活保護以下の生活を強いられる世帯の捕捉率が15パーセントとも言われる。実態を把握しているか。
 （健康福祉課長）生活保護事務は県の二戸保健福祉環境センターで行っていて相談があれば繋げている。また二戸市社会福祉協議会に生活困窮者の相談窓口を設置し、相談体制を整え対応している。



二戸市社会福祉協議会内に「くらしの相談窓口」が設置され、生活困窮者の自立支援を行っています（写真は、軽米町社会福祉協議会）

町長

就学支援制度の活用は
非課税世帯などのほか
生活状況に応じ認定も

【問】制度の利用実績、認定要件は。
 （町長）就学援助は生活保護を受給する要保護世帯と、町で認定する準要保護世帯に分けられる。28年度の準要保護数は60人。認定は生活保護の停止、町民税非課税、児童扶養手当（教育次長）検討する。

【問】制度を分かりやすく周知すべき。
 （教育次長）お知らせの内容を改善したい。
 【問】入学準備費は、入学前に必要な3月に支給できないか。
 （教育次長）検討する。

問

給食費無料化の考えは

町長

財政負担が大、今後検討

【問】学校給食費の助成は、他に先がけ実施していることを評価する。更に一歩進んで無料化の考えはないか。
 （町長）町では平成25年度から給食費の一部助成を始めた。すべての無料化は、大きな財政負担になることもあり、今後の財政状況を見て検討したい。

検証

追跡

あの「検討します」は… どうなった？②

議員の質問に対して「検討する」などと回答したものが、その後どのように対応し、どうなっているのかを追跡し、検証するコーナーです。

問 資源ごみの収集日程、コースの見直しを

答 検討したい

平成28年12月定例会
一般質問への回答から Pick up!

その後は…

月1回の資源ごみ収集日が祝日の場合、振替日を設け
燃えるごみ収集は、**町内全域で週2回**にする



平成29年度から、月1回の資源ごみ収集日が祝日と重なった場合、翌月の収集となっていたが、同じ月内で振替の収集日を設けることとした。

また、燃えるごみの収集は、週1回の地域と週2回の地域があったが、平成29年度から町内全域で週2回の収集とした。

議会のはてな？ しくみを教えて！ No.10

けいぞくしんさ 継続審査

会議で議決が必要

会議に付された事件をその会期中に結論を出せない場合、会議で議決して、付託された委員会が閉会中に引き続き審査を行うもの。

会期不継続の原則

会期中議決に至らない事件は、後の会議に継続されないのが原則（会期不継続の原則）で、通常は審議未了で廃案となる。しかし事件の性質、政治的配慮などから結論を得るに至らず、会期延長する緊急性もない事案は、例外的に継続審査を認めている。

自然消滅も

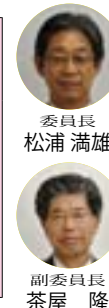
次の会期でも再び結論を出せない場合、再度継続審査の議決が必要であり、手続きを怠ると自然消滅する。

第15回臨時会

（平成29年3月27日開催）

委員会委員を改選

議会の各委員会委員の任期満了（平成29年5月6日）に伴い、新たな委員の選任を行いました。併せて委員の互選により正副委員長を選出も行いました。名簿は別表のとおりです。
*任期：平成29年5月7日から31年4月30日まで



委員長
松浦 満雄



副委員長
茶屋 隆



委員長
大村 税



副委員長
館坂 久人



委員長
古館機智男



副委員長
細谷地多門

議会報編集委員会				
委員長	茶屋 隆	副委員長	中村 正志	委員
委員	中里 宜博	委員	田村 せつ	委員
委員	川原木芳蔵	委員	松浦 満雄	委員

議会だより等の編集・発行を行います

総務教育民生常任委員会				
委員長	松浦 満雄	副委員長	茶屋 隆	委員
委員	田村 せつ	委員	上里 勝志	委員
委員	細谷地多門	委員	古館機智男	委員
委員	松浦 求	委員	古館機智男	委員

総務 税務会計 町民生活 健康福祉 教育の各分野に関する調査等を行います

産業建設常任委員会				
委員長	大村 税	副委員長	館坂 久人	委員
委員	中里 宜博	委員	中村 正志	委員
委員	川原木芳蔵	委員	本田 秀一	委員
委員	山本 幸男	委員	山本 幸男	委員

産業振興、農業委員会、地域整備、水道事業、再生可能エネルギーの各分野に関する調査等を行います

議会運営委員会				
委員長	古館機智男	副委員長	細谷地多門	委員
委員	上里 勝志	委員	館坂 久人	委員
委員	茶屋 隆	委員	大村 税	委員

会議日程の調整など議会運営の調査等を行います

山内地区センター 指定管理者を指定

【議案①】 4月1日に新設される山内地区交流センターの指定管理者に、山内地区交流センター運営協議会を指定することに決定しました。
*委託期間：平成29年4月1日から30年3月31日まで
【全員賛成で可決】

【全員賛成で可決】

平成28年度予算 5会計を最終補正

【議案②③④⑤⑥】 平成28年度軽米町一般会計予算など特別会計を含む5会計の補正予算について、原案のとおり可決しました。（支出見込額の確定や補助金等の額の決定に伴い、実際の執行金額に合わせて補正するなどの内容です）
【全員賛成で可決】
※各会計ごとの補正金額及び総額は下記のとおり。

平成28年度一般会計予算の最終補正

総額 **73億8618万円**

※※※ 主な補正予算の内容 ※※※

一般会計補正予算（第7号）

【歳入】

- ・町税（町民税等 7357万円）
- ・地方創生拠点整備交付金（国庫補助金 6108万円）
- ・農業用施設、公共土木施設災害復旧費補助金（国庫補助金 2409万円）
- ・町債（生活改善センター等建設事業債 6000万円）
- ・寄附金（ふるさと支援寄附金 1325万円）

【歳出】

- ・ふるさと支援基金元本積立（総務管理費 1325万円）
- ・円子地区センター（仮称）整備事業（農業費 1億3441万円）

平成28年度会計別歳入歳出予算（3月27日現在）			
会計別	予算額		
	今回補正額	予算総額	
一般会計	△2億417万円	73億8618万円	
特別会計	国民健康保険	2831万円	16億53万円
	後期高齢者	△237万円	8702万円
	介護保険	△750万円	7104万円
	下水道事業	△1333万円	1億5437万円

※金額はすべて1万円未満の金額を切り捨てています

子ども議会の議員に聞く



町の取り組みを知ることができた

はんのきざわ み ゆ
檀 澤 美佑さん

小軽米小6年

子ども議会に参加して、初めての議場で思った以上に広くて驚きました。質問活動を通して、町のことにいろいろと学び貴重な体験となりました。議会の進め方や町で取り組んでいる内容についてよく知ることができました。私が選挙で投票できるように考えた、町のことをしっかりと考えている人に投票したいと思いました。



自分の考えを話すことができた

ふくだ しゅうま
福田 柊真くん

晴山小6年

ぼくは、初めての議場で「健康づくり」について、山本町長さんに質問しました。質問席に立ったときは、町長さんや教育長さん、各課長さんがたくさん座っているのでも緊張しました。でも、自分が考えていた意見をしっかりと発表できたので良かったです。子ども議会の開催は10年に一度くらいのことなので、今回参加できてとても良い経験になりました。

参加して感じた町への思い

実行力のある人に投票したい

議場に入った瞬間、テレビで見る国会のようで緊張しました。そこで山本町長さんに自分の意見を言うことができてワクワクし、うれしかった。町長さんは僕の質問に対して、いろいろと調べて答えてくれました。ありがとうございます。できればもう少し言いたかったかな。18歳になったら、町民の願いを叶えてくれる実行力のある人に投票したいと思っています。



せきむかい ゆうま
関 向 優真くん

軽米小6年

軽米町子ども議会（町教委主催）が2月22日に開かれ、小・中学生、高校生の全11人（ほかに議長役が1人）が町に対して質問を投げかけました。子ども議員を経験した5人から聞いた感想を紹介します。（所属の学校、学年は開催日時点掲載）

周りの考えも聞き貴重な体験に感謝

はたけだ さ や
圃田 咲弥さん

軽米中1年

初めて町議会の空気に触れて、質問席に立ちとても緊張しました。しかし事前に確認してもらい準備ができたので、落ち着いて話すことができました。そんな場でも堂々と大人顔負けの佇まいで発表する高校生を見て圧倒されました。周りの考えを聞くことができて、体験できたことに感謝します。町の更なる発展を期待します。

直接、町に聞くことで様々な視野が広がった

のなか まい
野中 麻衣さん

軽米高2年

今回、町がどんな取り組みをしているか直接聞くことができました。とても良い機会でした。議会に向けて下調べをしましたが、意外と自分が知らないことが多いなど感じました。人口減少にしているのにも関わらず、そのほか私以外にも様々な視点の質問を聞くことができ、視野が広がったとても有意義な時間となりました。

町議会の動き

（平成29年1月～3月の主要な行事）

月	日	曜	行 事
1月	3	火	軽米町消防団出初め式
	6	金	新春まちづくり交賀会
	10	火	議会報編集委員会⑯
	17	火	議会報編集委員会⑰
	18	水	岩手情報文化研究会（盛岡市）
	25	水	かるまい議会だより第208号発行
2月	31	火	町政調査会幹事会④
	5	日	軽米町民生涯学習フェスティバル
	15	水	北部地区町村議会議長会正副議長・事務局長合同会議並びに県北地区選出県議会議員との懇談会（盛岡市）
	16	木	二戸地区広域行政事務組合平成29年第1回定例会

月	日	曜	行 事
2月	17	金	軽米町表彰式典 岩手県町村議会議長会第68回定期総会（盛岡市）
	21	火	議会運営委員会⑫
	22	水	軽米町子ども議会
	24	金	議員全員協議会⑥、議会運営委員会⑬
	26	日	在八軽米郷和会新年祝賀会（八戸市）
	28	火	第14回軽米町議会定例会・本会議（会期：～3月13日）
3月	2	木	定例会一般質問（5人）
	3	金	定例会一般質問（4人） 総務教育民生常任委員会③、産業建設常任委員会③
	6	月	平成29年度軽米町一般会計予算等審査特別委員会（～10日）
	10	金	議会運営委員会⑭
	13	月	第13回軽米町議会定例会・最終本会議 議会報編集委員会⑯、軽和会との懇親会
	23	木	議員全員協議会⑦、議会運営委員会⑮
	27	月	第15回軽米町議会臨時会、議会報編集委員会⑰

議長交際費

※お祝い等（会費含む）

1月 3件 12,980円
2月 0件 0円
3月 6件 25,000円

※議長交際費は議長が町議会を代表して対外的な行事等へ参加する際の経費で、主に各団体の総会等の会費です。詳しくは町ホームページをご覧ください。

議会を傍聴しませんか



町議会はどなたでもご覧いただくことができます。日程は、議会開会前の1週間から数日前に決定しますので、町ホームページや「かるまいテレビ」、情報無線放送でお知らせします。詳しくは、町議会事務局（☎46—4745）までお問い合わせください。

かるまい町に住んでみて

町民インタビュー Vol. ⑦

はたけだ まみこ
圃田 満美子 さん

青森県八戸市出身 43歳(上河南)
夫・長女・長男・次男の5人家族

ゆりあ
悠生 君

満美子 さん

こうき
康生 君

温かく迎え入れ

☞ 軽米町に来るきっかけと
そのときの思い出は？

正直に言うところ「おじい
ちゃんとおばあちゃんが居
る所」ということ以外に、
特に印象はありませんでし
た。子どもたちの通院も落
ち着き、ちょうど小学校入
学の時期でもあって軽米町
に came ましたが、地域の皆さ
んが温かく仲間に迎え入れ
てくれました。

見る側から参加へ

☞ 住んでみての感想は？

引っ越してきてからは、
それまでは見る側だった
「お祭り」に参加すること
になったり、最初は驚きと
違和感を感じたこともあり

募集しています

このコーナーの出演者を募集し
ています。主に町外から軽米町に
来られた方で、町への提言、思い
などをお寄せください。自薦・他
薦は問いません。
議会事務局又はお近くの町議会
議員までお問い合わせください。

ましたが、そうした活動の
中でますます地域を知り、
好きになっていきました。

高校進学に心配も

☞ 今関心があることは？

子どもたちが中学生に
なったので高校の進学につ
いて考えます。高校再編の
話もありますが、地元の高
校が無くなってしまつと通
学や送り迎えなどが大変で
すし、一方であまりに少人
数の高校になってしまわな
いかと心配もします。

病院診療科の充実を

☞ どんな町になってほしい
ですか？

お年寄りも多いので、病
院の診療科目がもっと充実
すれば良いと思います。ま
た、バスの便が多くなれば、
もっと便利になって通院や
通学などに使う機会が増え
ると思うので、もっと住み
やすくなると思います。

かるまい
議会だより

発行日 平成 29 年 4 月 26 日発行 (No. 209)
発行 軽米町議会
編集 議会報編集委員会
〒 028-6302 岩手県九戸郡軽米町大字軽米 10-85
TEL 0195(46)2111 / FAX 0195(46)2335
URL <http://www.town.karumai.iwate.jp/>

議会報編集委員会

委員長 隆志男
委員 正幸
副委員長 満雄
委員 勝志
委員 せつ
委員 //

茶屋 隆志男
中村 正幸
山本 満雄
松浦 勝志
上山 勝志
田村 せつ